

(様式2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	Noujyo Lab.農業女子研究所
取組	(2) 地域の女性農業者グループの活動支援
構成員数	10名

1 事業実施方針

Noujyo Lab.は、全国における農家の様々な課題の解決と事業の発展につなげる取組を実施し、地域の活性化を図るという目的で設立したグループである。

昨年度、「地域の女性のグループ研修」（農林水産省補助事業）を通じて、グループが目指していく方向性として、

- ・ 女性農業者の地位向上
- ・ チームの土台作り
- ・ 実践しながら学ぶ

というテーマが決まった。特に、女性農業者の「地位向上」には、Noujyo Lab.メンバーが活躍している様子を情報発信したり、既に何名かのメンバーが受けている講演依頼を、各人の専門性・得意分野が見える化して、各人が講演依頼を受けられるようなプラットフォームづくり（講師派遣事業の設計）が必要であると考えている。

このため、今回の事業を活用して、①活動紹介・会員募集するため発信を強化、②専門家相談にて「運営体制づくり」のための勉強会 を実施する。

なお、Noujyo Lab.は全国にメンバーがいる全国組織だが、各メンバーが拠点となって地域を盛り上げることで、各地の女性農業者活躍のモデルケースになり、農業への女性呼び込み・地域活性化の両方に貢献することも目指す。（例として、代表の景井は、「規格外」で破棄される果物の多さや、担い手不足・耕作放棄地といった農業の課題を解決するため、福島で会員制桃畑のプロジェクトを進行中で、県内外のファンを増やし、呼び込む取組を行っている。）

(注) 具体的に記載してください。

2 女性就農環境改善に向けた実施体制

- ・ 事業責任者：景井 愛実
- ・ ①活動紹介・会員募集するための発信の強化：（メイン担当）景井愛実
- ・ ②専門家相談にて「運営体制づくり」のための勉強会：（メイン担当）横田祥
- ・ 新規会員の受け入れ促進・対応窓口：景井愛実

Noujyo Lab.構成メンバー 10人

うち、特に本事業に多く関わるメンバーは以下を予定  
景井愛実・横田祥・ボンド亜貴・野口樹里・下島幸恵

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の（1）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者（女性1名以上を含む）の氏名を記載してください。

### 3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

#### （1）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
（実施中の取組） 1)女性農業者活躍の情報発信（情報発信媒体（SNSなど））	1)毎月1回程度、SNS配信 、女性向け（農業者以外）オンライン講座開催。	
（今後の取組） 1)女性農業者活躍の情報発信（情報発信媒体（SNSなど）） 2)農水省女性課との情報交換・求人協力依頼	（オンラインライブ等も。）  1)毎月4回（目標） FB、Instagram配信	

	2)毎年2回程度(目標)	
--	--------------	--

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組) 1)定例会の開催 (お互いに関しての情報交換を通じて、交流を促進した。) 2) Lifortune 株式会社主宰のシーサイドガールでの勉強会・研修会参加を通じた関係性・ネットワーク構築	1) 毎月1回以上実施 (2021年度) 2)2020年4月~2021年3月	
(今後の取組) 1)定例会の継続開催 2)勉強会の実施 3)販路開拓のためのマルシェ参加	1)毎月1回実施(目標) 2)年間5回程度(目標) 3)毎月1回(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考

(注) 農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

#### 4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

##### (1) 働きやすい環境整備への支援

###### 【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
2022年10月	1 活動紹介・会員募集するための発信を強化するための会議と勉強会開催	
2022年10月	2 「運営体制づくりのため」の勉強会、「農業女子として価値ある発信」のための基礎勉強会開催	
2022年11月	③メンバー募集の会員呼び込みのための活動（農水省農業女子プロジェクト内配信メール・SNS 発信）	
2022年5月～ 2023年2月	毎月1回の定期ミーティング開催	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の(1)の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

##### (2) 地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	農業女子とのつながりや認知度が低く、メンバーが少ない。
②	メンバーを増やしたいが、継続できる運営方法がわからず固まらない為、不安。
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】 ※課題番号に対応するように記入ください。

①	活動紹介・会員募集するための発信を行う。また、発信強化における会議や勉強会を開催。
3	専門家相談にて「運営体制づくり」「農業女子として価値ある発信」のための勉強会を実施

③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	女性農業者新規確保 5名目標
②	スムーズで持続的な会の運営、会員数促進
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
1	10月	発信について、勉強会参加のための交通費	交通費 138,208 旅費 69,091 会議費 13,200	
2	10月	「運営体制づくりのための勉強会」、「農業女子として価値ある発信のための勉強会」を開催。メンバーで研修を受ける。	講師謝金 300,000	

(注) 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、

計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	5人
(新規確保女性農業者の内訳) 自営農業就業者 2人、雇用就農者 人、アルバイト・ボランティア等 3人	

(注) 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間30日以上の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。